



第15回全国障害者スポーツ大会 和歌山県での開催に向けて

第15回全国障害者スポーツ大会情報 NO.2

発行日：平成22年12月8日

発行：和歌山県 障害福祉課



(開会式での和歌山県選手団の入場行進 千葉・幕張メッセ)

10月23日から25日までの3日間、千葉県で開催された『第10回全国障害者スポーツ大会ゆめ半島千葉大会』に和歌山県から選手23名が参加しました。

個人競技に23名(延べ40名)が参加し、**金6個、銀5個、銅4個を獲得!**

大勢の観客の中、最後まで自己ベストを尽くし、**アーチェリー競技では、大会新記録を更新!**

他にも自己新記録を更新された選手もいます。

閉会式には、さすが千葉県!! なんとディズニーの間たちがたくさん来てくれ、選手はじめ会場全体が大変盛り上がりしました。

国際大会も開催されるほどの大きな競技会場で、多くの観客の声援を受け、競い合うとともに、参加している多くの方との交流も深めることができました。

また、和歌山県団に付き添っていただいた千葉県の選手団ボランティアの学生の方々にもお世話になりながら、21日県庁での「壮行式」で多くの皆様に見送られてから、5泊6日の全行程を無事終えることができました。

皆様、ご声援ありがとうございました。

各競技会場でも、大会を支えていただいた多くのスタッフ、ボランティアの方々、千葉県の皆様の笑顔で温かく迎えていただきました。

「ゆめ半島千葉大会」の様子は・・・

<http://www.kokutai-2010chiba.jp/taikai/>

もちろんこのHP(障害者スポーツ)でも・・・

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040400/sports.html>

「ゆめ半島千葉大会」のおもてなし

千葉県内の幼稚園児や小学生等がたくさんの作品を作って、選手団を歓迎してくださいました。



折り紙で、大会マスコットの「チーバくん」を折り、1枚1枚にメッセージが書かれています。



記念撮影コーナーとして松ぼっくりや布玉など、アイデアいっぱいのチーバくんが飾られていました。

💡 どの競技なら出場できる?

前号(No.1)で開催される競技13競技について掲載しましたが、障害区分によって参加できる競技と、参加できない競技があります。今回は、競技の障害区分別についてご紹介します。

【個人競技】

陸上(身体・知的)、水泳(身体・知的)
アーチェリー(身体)、卓球(身体・知的)
フライングディスク(身体・知的) ボウリング(知的)

【団体競技】

バスケットボール(知的)、車椅子バスケットボール(身体)
グランドソフトボール(視覚障害者)、ソフトボール(知的)
フットベースボール(知的)、サッカー(知的)
バレーボール(聴覚障害者、知的、精神)

*上記「身体」とあるのは、身体障害者の方が、「知的」は知的障害者の方が、「精神」は精神障害者の方が出場できる競技です。

ぜひ、チャレンジを!